## SLTA 標準失語症検査

Standard Language Test of Aphasia (新興医学出版) 日本高次脳機能障害学会 Brain Function Test 委員会著

テストの標的	日本における失語症の代表的な検査です。下位検査は26項目で、「聴く」「話す」「読む」「書く」「計算」について評価します。自動表示ソフト(エクセルファイル)を日本高次脳機能障害学会HPより無料でダウンロードできます。
対象年齢	成人
実施時間	1時間30分
用紙・用具	検査器具一式 42,000円 (セット内容) マニュアル(「標準失語症検査マニュアル改訂第2版」) 1部 検査図版(65枚)1部 文字カード(12枚) 道具(ハンカチ・鏡・櫛・鉛筆・ハサミ・歯ブラシ マッチ・万年筆 記録用紙5部 計算用紙5部 プロフィール5枚 集計表5枚 別売記録用紙・計算用紙(20部) 3,700円

D-285-3 450点